― 服薬指導の実例 ―

山口県立総合医療センター　渡邊　太朗

このコーナーは12年ぶりの担当になりますが、今回は休日診療所での服薬指導について書かせていただこうと思います。

ご存じとは思いますが、防府市休日診療所は防府市鞠生（まりふ）町にあり、小児科、内科、歯科の患者を扱っています。担当は約20人の輪番制で、通常は1人体制ですが、年末年始、お盆、祝日などは2人で業務を行っています。そのため、普段一緒に働くことのない、開局の薬剤師の先生方とともに業務をする機会もあり、勉強になることもたくさんあります。つかの間の空いた時間には、情報交換の場として、仕事の話や日常の話などをして楽しませてもらっています。

休日診療所での対応は、基本、その場限りとなります。当然のことながら急患の方々ばかりで、みなさん不安いっぱいでやってきます。私ごとになりますが、6月に男の子が産まれました。はじめての子になるので、何もかもが新鮮で、機嫌を損ねたり、泣いたり、くしゃみをしたりすると過剰とも思える心配をしてしまう毎日です。きっと休日診療所に罹られる子どもたちの親御さん達も、休みの日に熱を出して本当にあたふたして来られる方々が大半と思いますが、自分も同じ立場になって、その思いを今まで以上に感じるようになりました。そういった方々の不安を少しでも和らいでいただけるように、また、休み明けまで問題なく薬を飲んでいただけるような説明をできるだけ簡潔に行うように心がけています。

日常の業務とは違い、カルテも薬袋手書きで、知り得る情報も限られた状況ですが、疑義照会などは直接主治医と会って確認が出来るアットホームな職場でもあります。きっと普段出来ない経験もさせていただけると思います。皆様も一緒に働きませんか。

実例というよりは、休日診療所の宣伝と少々親馬鹿日記と化してしまいましたが、年始ということでご容赦ください。

― 会員の動き ―

◇入会◇

廣田　仁美　　防府栄町薬局
吉田　光邦　　そうごう薬局三田尻店
中原　裕子　　無所属

◇退会◇

岡原　光孝　　そうごう薬局三田尻店
高橋　広　　いちのみや薬局伊佐江店
高地　ヤエコ　　いくも薬局戎町店

◇変更◇

石川　真也
　新くわのやま薬局
　　→ いちのみや薬局伊佐江店
原田　信正
　原田薬局　→　原田薬品
　　（薬局名変更）

― こんにち和 ―

氏名(シメイ):松野(マツノ) 麻由(マユ)

血液型:AB 型
出身大学:千葉大学
(平成 19 年度卒)
勤め先:ふたば薬局
趣味:アロマ
好きな言葉:努力すれば成功するとは限らない，しかし成功した者は皆努力している
ひとこと:4 月に引っ越してきました，山口県初心者です。

氏名(シメイ):中原(ナカハラ) 圭一(ケイイチ)

血液型:A 型
出身大学:福山大学
(平成 23 年度卒)
勤め先: フェアリー薬局
趣味: 旅行、サッカー、スノボー
好きな言葉: 長期休暇
ひとこと: よろしくお願いします。
てへぺろ。

氏名(シメイ):木村(キムラ) 義生(ヨシオ)

血液型:B 型
出身大学:九州大学
(昭和 50 年度卒)
勤め先:オーエス中関薬局
趣味:外国語学習(中国語、英語)、旅行
好きな言葉:諸無罪、聞者足戒
(たとえ批判が不当と思えても、それを聞いた者は咎めずに自戒をすべきである。)
ひとこと:「自分にしてほしいことを他の人にしてゆきなさい」という聖書の言葉を心にとめ、患者さんの気持ちに敏感な接客ができるよう頑張ります。

氏名(シメイ):西山(ニシヤマ) 浩司(ヒロシ)

血液型:A 型
出身大学:城西大学
(昭和 63 年度卒)
勤め先:有限会社 めばえ薬局
趣味:仕事(と言わないと、自分が哀しくなる)
好きな言葉:貧乏暇なし
言うは易く、行うは難し
ひとこと:既に薬剤師会からは隠居の身(自分の城を守るので精一杯)。若い人達に盛り上げてもらいましょう!!

氏名(シメイ):青木(アオキ) 典子(ノリコ)

血液型:O 型
出身大学:北陸大学
(昭和 54 年度卒)
勤め先:医療法人 米沢記念 桑陽病院
趣味:ゴルフ、旅行
好きな言葉:心
ひとこと:「若くてやる気のある方 桑陽病院で一緒に働きませんか?」

― 生涯教育 ―

○ 10月9日（木）出席者数：22名（薬剤師数22名　内会員数22名）　　操薬とーく in 防府
JPALSコード「35-2014-0126-101」
「マイクロＴＤＭの理論と実践」広島大学大学院医歯薬学総合研究科　教授　　森川　則文　先生

○ 10月17日（金）　出席者数：51名(内薬剤師数：24名　内会員数　24名)
防府医師会共催学術講演会
JPALSコード「35-2014-0127-101」
「ルセフィ錠に関する情報提供」　　大正富山医薬品株式会社
「糖尿病薬物治療の現状と将来～ＳＧＬＴ２阻害薬への期待～」
川崎医科大学　内科学　特任教授　　加来　浩平　先生

○ 10月23日（木）　出席者数：27名(内薬剤師数：23名　内会員数　22名)
第5回　防府小児の疾患を勉強する会
JPALSコード「35-2014-0128-101」
「ザイザル錠に関する情報提供」　　グラクソスミスクライン株式会社
「小児救急医療の経験について」　　山口県立総合医療センター　　小児科　　片山　寛之　先生
「アレルギーの泉～メカニズムから臨床まで～」
しらお小児科・アレルギークリニック　　院長　白尾　謙一郎　先生

○ 10月29日（水）出席者数：31名（内薬剤師数：14名　内会員数12名）
第13回　防府市呼吸と心臓を勉強する会
JPALSコード「35-2014-0129-101」
「オルメテック錠に関する情報提供」　　第一三共株式会社
「間質性肺炎の診断と治療」　　産業医科大学医学部　呼吸器内科学　　講師　石本　裕士　先生
「抗血栓療法時の消化管障害～ＰＣＩ時のＤＡＰＴ+α～」
熊本大学大学院生命科学研究部　循環器内科学　　准教授　掃本　誠治　先生

○ 11月13日（木）　出席者数：18名(内薬剤師数：18名　内会員数　18名)
防府医療圏生涯学習研修会
JPALSコード「35-2014-0163-101」
「ミルセラ注に関する情報提供」　　中外製薬株式会社
「ＣＫＤ（慢性腎臓病）ガイドラインアップデートと実症例での薬の使い方」
済生会山口総合病院　内科部長　渋谷　正樹　先生

○ 11月27日（木）　出席者数：26名（内薬剤師数26名　内会員数26名）
防府医療圏生涯学習研修会
JPALSコード「35-2014-0164-101」
「エピペンについての情報提供」　　ファイザー製薬株式会社
「食物アレルギーの正しい知識～エピペンの使用方法について～」
山口県立総合医療センター　小児科部長　真方　浩行　先生

○ 11月28日（金）　出席者数：47名（内薬剤師数２４名　内会員数21名）
防府医師会共催学術講演会
JPALSコード「35-2014-0165-101」
「ベルソムラ錠に関する情報提供」　　ＭＳＤ株式会社
「生活習慣病とうつ、認知症との関係～睡眠障害を中心に～」
久留米大学医学部　神経精神医学講座　　講師　小路　純央　先生

― 第 19 回防府薬剤師会ゴルフコンペ報告 ―

11 月 3 日に行われた防府薬剤師会ゴルフコンペは、少し冷たい風がありましたが、秋空の天候に恵まれ、絶好のゴルフ日和となりました。

しかし、スコアは、寒風のせい(?)で皆さん振るわなかったように思います。

この度は、幹事の日程調整が至らず、日頃参加していただいております先生方にご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

問屋様のご協力で、何とか 3 組で開催することができました。お礼申し上げます。

来年度も開催されますので、是非ご参加をお願い致します。

≪成績≫

優勝	:藤井	寛男 (家本薬局)	(46.44 HDP16.8)
準優勝	:宮原	正博 ((株)エバルス)	(43.46 HDP14.4)
三位	:金澤	雅美 ((株)サンキ)	(47.47 HDP19.2)

幹事:三好 生典(総合医療センター) ←現在筋肉痛

― 三師会ゴルフコンペ報告 ―

第 13 回防府三師会ゴルフコンペが、2014 年 11 月 9 日(日)、宇部 72 カントリークラブ万年池西コースで開催されました。参加者は、医師会 8 名、歯科医師会 4 名、薬剤師会 8 名の総勢 20 名で、今回は私たち薬剤師会が幹事を務めさせていただきました。当日の朝は他のコンペグループがキャンセルして帰ってしまうほどの雨でしたが、私たちがスタートする頃には小雨となり、一日を通してそれほど強く降られることはありませんでした。優勝は、今年も昨年に引き続き医師会の吉田義夫先生でした。我が薬剤師会は、フェアリー薬局の河鍋武史先生がグロス 83 というすばらしいスコアで準優勝とベストグロス賞を獲得されました。おめでとうございます。来年は医師会が幹事です。みなさんの奮っての御参加をお待ちしております。

幹事: 椎木 康之(防府栄町薬局)

― 防府健康フォーラム2014に参加して ―

山口県立総合医療センター　玉重　良樹

10月19日（日）、アスピラート（防府市戎町）3階音楽ホールで市民公開講座「第9回2014ほうふ健康フォーラム」が開催されました。防府市で生まれ育った私ですが、恥ずかしながらこのようなフォーラムが開催されていることを今まで知りませんでした。準備の段階で、来場者の方に渡す資料を200部以上用意しており、正直こんなに来てもらえるのか？と疑問に思っていました。ですがふたを開けてみると、開始時刻の前から訪れる方や看護学生、ふらりと立ち寄った人などたくさんの来場者が来られ、あっという間に 200 部はなくなってしまいました。この事に、私は地域の方の健康への関心の高さを感じました。

会場には、血圧測定、体脂肪測定などの体験コーナーや健康相談コーナー、展示コーナーが設置されており、薬剤師会だけでなく、医師会、歯科医師会、行政の方々と一丸となって運営をしています。普段、薬局や病院で働く同世代の薬剤師が地域に貢献している姿は、自分にとっても励みになりました。また、13時からは「体の健康はお口から」「こんなこともできます。在宅医療」を演題に、それぞれ専門の先生が講演を行ないました。会場はほぼ満員で、聴講者は先生の言葉にうなずいたりメモをとったりと真剣に耳を傾けている姿が印象に残っています。講演の合間には、テノール歌手の藤田卓也さんのプチコンサートも実施。素晴らしい歌声を披露して下さいました。

私と同じように、今まで、このフォーラムに参加した事がなかった方も、次回はぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。そこには小さな健康へのきっかけが待っている事と思います。

― 秋の薬草園見学ツアー ―

いくも薬局八王子店　福田　祥子

秋も深まる１１月１６日、福岡へ薬草園ツアーに行ってきましたのでご報告いたします。
公益事業の一環として毎年行われているツアーですが、今回は福岡市民防災センターの体験実習を取り入れて、災害についても学んできました！スタッフ３名、一般参加者４６名、ちびっこからご年配まで総勢４９名もの参加者が集い、補助席が必要なほどバスの中は満員御礼。会長と事務長に見送られ、いざ出発です。

まず最初の目的地である福岡市民防災センターへの道中では、総合医療センター薬剤部の白野先生からDMATの活動についてご講演頂きました。東日本大震災の際、実際にDMATとして派遣された時のお話や生々しい映像等も紹介され、災害時のDMATの働き、薬剤師の働きについて一般の方々にも分かりやすくお話しいただきました。

福岡市民防災センターは、災害の模擬体験を通して、もしもの時の防災に関する知識や対処法など災害について学べる施設です。到着すると、2つの班に分けられ、4つの模擬災害を体験しました。

まずは消火訓練。火災の映像を見ながら消火剤の代わりに水が飛び出る消火器で模擬消火訓練を行いました。それから地震体験。震度7まで体験できます。私は震度６を体験したあと、７も体験させてもらったのですが…まぁ恐ろしい！しかしここで体験できる震度７は安全性を考えて５㎝程度の揺れなのだそうですが、東日本大震災時には横20センチ、縦１ｍ近くの揺れだったそうなので、実際の地震を体験された方々の恐怖は計り知れないものがあります。

地震体験の隣に設置してあるのが強風体験。風速30ｍの風を体験できます。目を守るゴーグルをして、飛ばされるものは外して（飛ばされると二度と取れない）いざ、小部屋の中へ。風速が上がるにつれて…正

面が向けない！顔の脂肪が！揺れる…！

最後は火災体験。3～4 人が 1 チームになって、煙に耐えながら迷路を抜け出します。避難の際は姿勢を低く保つことを忘れずに。そして、逃げる目印は非常灯！これ、20 分くらいしか点らないことご存知でしたか？！私は知りませんでした…火災になったら 20 分以内に避難すべしです！

災害について学び、疑似体験してみて、正しい行動と備え、冷静な判断のための心の準備が重要であることを実感しました。ここは皆さん一度は行っとくべきですほんと！！

かなりの充実感を感じつつ、アサヒビール工場のジンギスカンの食べ放題を食べまくりました。朝ドラで注目のウイスキーにも触手を広げたかったのですが、ビールがうますぎて飲めなかったというのがちょっとした後悔でしょうか。食事をしながらも、薬について尋ねられるなど、参加者の方々との交流もありました。

午後からほろ酔い気分で本題の福岡市動植物園へ！

植物園に行くには、入口をくぐり、動物園を抜けていかなければなりません。この動物園、旭山動物園みたく（行ったことないけど）作りが凝っていて面白い！（しかも入園料安い）

しかし！我々は薬剤師！我々は薬草を見に来たのだ！あくまでメインは薬草園！！などという強い意志を持って動物たちをチラ見しながら隙あらば写真を撮りながらまっすぐ植物園に向かいました。植物園に入るとすかさずガイドさんを見つけ、解説付きで園を回ることに。芝生の広がる広場を中心に、様々な花木園や広いバラ園、温室、ハーブ園などが配置されています。カンプトテシン（誘導体がイリノテカン）が取れるカンレンボクや、漢方でお馴染みのキハダ、ダイダイ、ニッケイなどの薬用木を観察し、さまざまなバジルやレモングラス、クコなどなど、口にできそうな葉や実をちぎってはかじり（←許可済みです）、温室の珍しい植物に感嘆し、芳しいバラをじっくり鑑賞して植物園も満喫したのでした。

参加者の方々も各々楽しく学ぶことが出来たようで、また是非参加したいというお声を多数いただきました。また今回大活躍の添乗員さんに同行していただけたので、道中もにぎやかに、充実の 1 日となりました。

次回は春の薬草園！一般の方のみならず、会員の方々のご参加もお待ちしております！

― *おめでとうございます* ―

山内　秀昭先生、深田　慎治先生が厚生労働大臣表彰を受賞されました。

11 月 12 日に受賞を記念して祝賀会が行われました。

― *新年会のお知らせ* ―

今年も新年会が行われます。豪華景品を目指して、皆様奮ってご参加ください。

日時：平成 27 年 1 月 17 日（土） 19 時～

場所：防府グランドホテル

お悔やみ

菊本　侃　先生がお亡くなりになりました。
心よりご冥福をお祈り申し上げます。

表紙写真 「大楽寺」(桑山 1-5-10)

2015 年 1 月から、吉田松陰の妹・文を主人公とした NHK 大河ドラマ「花燃ゆ」が始まります。
詳しくは NHK や解説本を見ていただくとして、文とその夫の楫取素彦(かとりもとひこ)は晩年を防府で過ごしており、防府に大変ゆかりのある人物です。

表紙写真の「大楽寺」には、素彦と文(結婚後楫取美和子と改名)の墓があります。

また、ここには、もう 2 人有名な人物の墓があります。1 人は野村(のむら)望(も)東尼(とに)です。望東尼は、禁門の変の後、幕府による第一次長州征伐を前にした保守派の台頭により高杉晋作が福岡へ逃れた際に晋作をかくまった人物です。女流歌人であり勤皇家でした。

もう 1 人は皆さんご存知と思いますが、女優の夏目雅子(西山雅子)です。墓の傍らには小さなひまわり園があり、毎年夏になると鮮やかな黄色い花を咲かせます。

■編集後記■

明けましておめでとうございます。皆様はどのような新年を迎えられたことでしょうか。新しい年が始まりましたので、気分も新たにして、頑張っていきましょう。

防府薬剤師会ではまずは新年会を企画しています。今年は今まで以上に結束を固めて、地域に密着した活動を行っていけたら良いと思います。それでは、この一年が皆様にとって良い年となりますように。

(一社)防府薬剤師会　広報委員会

（白野　陽正、松井　都世子、渡邊　太朗、佐藤　洋平）

発行所
〒747－0028　防府市東松崎町 4－23
(一社)防府薬剤師会
TEL：0835－38－4360
FAX：0835－38－4371
URL：http://hoyaku.jp/
e-mail：info@hoyaku.jp
発行編集人　福田　淳子
印刷所　　瞬報社オフリン印刷株式会社
山口市小郡下郷 2410
TEL：083-972-5678

無断複写、転載を禁じます。